



平成 20 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社
代表者名 執行役社長 小 野 功
(コード番号 9694 東証第 1 部)
問合せ先 CSR本部 広報IR部長 河 内 延 泰
電話番号 03-5780-6447

(訂正・数値データ訂正あり)「平成 20 年 3 月期決算短信」の一部訂正について

平成 20 年 4 月 24 日に発表いたしました「平成 20 年 3 月期決算短信」について、下記の理由により訂正いたします。

また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

記

1. 訂正の理由

当社の取引先であるニイウス株式会社、及び同社の持株会社ニイウスコー株式会社が、平成20年4月30日付で東京地方裁判所に民事再生手続開始の申立てを行いました。

当社は同社に対し、当社リース資産を利用してソリューションサービスを提供しておりますが、同社の民事再生手続開始の申立てに伴い、今後のソリューションサービス提供による当社リース資産の回収可能価額が低下するおそれが生じたため、当該資産の減損損失(448百万円)を認識し、特別損失に計上することといたしました。

この内容は修正後発事象に該当することから、平成20年3月期の連結財務諸表及び個別財務諸表を訂正いたします。

2. 訂正の概要

項 目	連 結			個 別		
	訂正前	訂正後	影響額	訂正前	訂正後	影響額
売 上 高(百万円)	171,399	171,399	0	158,947	158,947	0
営 業 利 益(百万円)	14,370	14,370	0	13,077	13,077	0
営 業 外 損 益(百万円)	997	868	128	137	9	128
経 常 利 益(百万円)	13,373	13,502	128	12,939	13,068	128
特 別 損 益(百万円)	2,654	3,230	576	9,155	9,731	576
税引前当期純利益(百万円)	10,719	10,271	448	3,784	3,336	448
当 期 純 利 益(百万円)	4,207	3,941	266	1,795	2,061	266
1株当たり当期純利益(円)	67.01	62.77	4.24	28.59	32.83	4.24
総 資 産(百万円)	166,293	166,475	182	147,638	147,820	182
純 資 産(百万円)	113,771	113,505	266	98,355	98,089	266
自 己 資 本 比 率(%)	65.2	65.0	0.2	66.6	66.4	0.2
1株当たり純資産(円)	1,726.50	1,722.26	4.24	1,566.50	1,562.26	4.24

(注)訂正前に営業外費用の雑損失に含めていた減損損失128百万円は特別損失に振替えております。

3. 訂正の箇所

・決算短信	1 ~ 2 ページ
・ 1. 経営成績	
(1) 経営成績に関する分析	4 ~ 5 ページ
(2) 財政状態に関する分析	6 ページ
・ 4. 連結財務諸表	
(1) 連結貸借対照表	9 ~ 10 ページ
(2) 連結損益計算書	11 ページ
(3) 連結株主資本等変動計算書	13 ページ
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	14 ページ
(7) 連結財務諸表に関する注記事項	18 ページ
・ 5. 個別財務諸表	
(1) 貸借対照表	19 ~ 20 ページ
(2) 損益計算書	21 ページ
(3) 株主資本等変動計算書	23 ページ

訂正箇所には下線を付して表示しております。

以 上



平成 20 年 3 月期 決算短信

平成 20 年 4 月 24 日

上場会社名 日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社

上場取引所 東証一部

コード番号 9694

URL <http://hitachisoft.jp>

代表者 代表執行役 執行役社長 小野 功

問合せ先責任者 CSR本部 広報IR部長 河内 延泰

TEL (03) 5780 - 6447

定時株主総会開催予定日 平成 20 年 6 月 24 日

配当支払開始予定日 平成 20 年 6 月 2 日

有価証券報告書提出予定日 平成 20 年 6 月 25 日

(百万円未満切捨て)

1. 20 年 3 月期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月期	171,399	9.6	14,370	59.2	13,373	64.9	4,207	22.1
19 年 3 月期	156,409	1.2	9,024	39.9	8,108	53.2	3,446	46.6

	1 株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
20 年 3 月期	67.01	66.98	3.9	8.0	8.4
19 年 3 月期	54.02	53.94	3.2	4.8	5.8

(参考) 持分法投資損益 20 年 3 月期 676 百万円 19 年 3 月期 183 百万円

なお、20 年 3 月期の持分法投資損益には、上記金額の他に特別損失 (持分法による投資消去差額一括償却額) に 2,882 百万円を計上しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20 年 3 月期	166,293	113,771	65.2	1,726.50
19 年 3 月期	170,129	111,489	62.5	1,694.39

(参考) 自己資本 20 年 3 月期 108,400 百万円 19 年 3 月期 106,364 百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20 年 3 月期	21,947	7,125	16,934	25,955
19 年 3 月期	21,624	6,549	4,717	28,049

2. 配当の状況

(基準日)	1 株当たり配当金			配当金総額 (年間)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	中間期末	期末	年間			
19 年 3 月期	12.00	15.00	27.00	1,711	50.0	1.6
20 年 3 月期	15.00	19.00	34.00	2,134	50.7	2.0
21 年 3 月期 (予想)	19.00	19.00	38.00		28.1	

3. 21 年 3 月期の連結業績予想 (平成 20 年 4 月 1 日 ~ 平成 21 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四半期連結累計期間	85,600	5.3	6,300	5.0	6,200	40.1	3,400		54.15
通 期	180,000	5.0	15,200	5.8	15,200	13.7	8,500	102.0	135.38



平成 20 年 3 月期 決算短信

平成 20 年 5 月 15 日

上場会社名 日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社

上場取引所 東証一部

コード番号 9694

URL <http://hitachisoft.jp>

代表者 代表執行役 執行役社長 小野 功

TEL (03) 5780 - 6447

問合せ先責任者 CSR本部 広報IR部長 河内 延泰

定時株主総会開催予定日 平成 20 年 6 月 24 日

配当支払開始予定日 平成 20 年 6 月 2 日

有価証券報告書提出予定日 平成 20 年 6 月 25 日

(百万円未満切捨て)

1. 20 年 3 月期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月期	171,399	9.6	14,370	59.2	13,502	66.5	3,941	14.4
19 年 3 月期	156,409	1.2	9,024	39.9	8,108	53.2	3,446	46.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
20 年 3 月期	62.77	62.75	3.7	8.0	8.4
19 年 3 月期	54.02	53.94	3.2	4.8	5.8

(参考) 持分法投資損益 20 年 3 月期 676 百万円 19 年 3 月期 183 百万円

なお、20 年 3 月期の持分法投資損益には、上記金額の他に特別損失 (持分法による投資消去差額一括償却額) に 2,882 百万円を計上しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20 年 3 月期	166,475	113,505	65.0	1,722.26
19 年 3 月期	170,129	111,489	62.5	1,694.39

(参考) 自己資本 20 年 3 月期 108,134 百万円 19 年 3 月期 106,364 百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20 年 3 月期	21,947	7,125	16,934	25,955
19 年 3 月期	21,624	6,549	4,717	28,049

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金			配当金総額 (年間)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	中間期末	期末	年間			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
19 年 3 月期	12.00	15.00	27.00	1,711	50.0	1.6
20 年 3 月期	15.00	19.00	34.00	2,134	54.2	2.0
21 年 3 月期 (予想)	19.00	19.00	38.00		28.1	

3. 21 年 3 月期の連結業績予想 (平成 20 年 4 月 1 日 ~ 平成 21 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四半期連結累計期間	85,600	5.3	6,300	5.0	6,200	40.1	3,400		54.15
通 期	180,000	5.0	15,200	5.8	15,200	12.6	8,500	115.7	135.38

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無
- (2) 連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの）
 会計基準等の改正に伴う変更 有
 以外の変更 無
 [(注)詳細は 15 ページ「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。]
- (3) 発行済株式数（普通株式）
 期末発行済株式数（自己株式を含む） 20年3月期 64,479,381株 19年3月期 64,479,381株
 期末自己株式数 20年3月期 1,692,714株 19年3月期 1,705,140株
 (注)1株当たり当期純利益（連結）の算定の基礎となる株式数については、18ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考)個別業績の概要

1. 20年3月期の個別業績(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(1)個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期	158,947	5.8	13,077	59.4	12,939	70.8	1,795	
19年3月期	150,242	0.7	8,206	49.8	7,576	39.7	3,763	24.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期	28.59	
19年3月期	59.00	

(2)個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期	147,638	98,355	66.6	1,566.50
19年3月期	155,897	100,073	64.2	1,594.19

(参考) 自己資本 20年3月期 98,355百万円 19年3月期 100,073百万円

2. 21年3月期の個別業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期累計期間	80,000	6.1	5,700	4.0	5,650	3.5	3,300	52.56
通 期	168,000	5.7	13,600	4.0	13,500	4.3	7,900	125.82

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の条件に基づき作成しており、実際の業績は予想と大幅に異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、5ページ「1.経営成績(1)経営成績に関する分析」をご参照ください。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無
- (2) 連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの）
 会計基準等の改正に伴う変更 有
 以外の変更 無
 [(注)詳細は 15 ページ「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。]
- (3) 発行済株式数（普通株式）
 期末発行済株式数（自己株式を含む） 20年3月期 64,479,381株 19年3月期 64,479,381株
 期末自己株式数 20年3月期 1,692,714株 19年3月期 1,705,140株
 (注)1株当たり当期純利益（連結）の算定の基礎となる株式数については、18ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考)個別業績の概要

1. 20年3月期の個別業績(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(1)個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期	158,947	5.8	13,077	59.4	13,068	72.5	2,061	
19年3月期	150,242	0.7	8,206	49.8	7,576	39.7	3,763	24.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期	32.83	
19年3月期	59.00	

(2)個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期	147,820	98,089	66.4	1,562.26
19年3月期	155,897	100,073	64.2	1,594.19

(参考) 自己資本 20年3月期 98,089百万円 19年3月期 100,073百万円

2. 21年3月期の個別業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期累計期間	80,000	6.1	5,700	4.0	5,650	3.5	3,300	52.56
通 期	168,000	5.7	13,600	4.0	13,500	3.3	7,900	125.82

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の条件に基づき作成しており、実際の業績は予想と大幅に異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、5ページ「1.経営成績(1)経営成績に関する分析」をご参照ください。

その他、当期においては、ドキュメントの情報流出などを防止する「活文 NAVIstaff (カ
ツブン ナビスタッフ)」、内部統制の運用を支援する「iCOT Assistant (アイコットアシス
タント)」の販売を開始したほか、販売・会計統合ソリューション「Fit-ONE(フィットワン)」
4、及びブルーレイ⁵関連のミドルウェアの開発に取り組みました。

その結果、当部門の連結受注高は、1,554億2千7百万円(前期比10.1%増)、
連結売上高は1,554億1千5百万円(前期比14.2%増)となり前期を大幅に上回るこ
とができました。

【情報処理機器部門】

当部門では、自社製品の販売が大幅に伸びたものの、システム・インテグレーション案件
に伴う機器販売が減少したため、前期を下回る結果となりました。

自社製品のインタラクティブ(双方向)電子ボード「StarBoard」は、国際事業の戦略製品
として拡販に努め、欧州及び新興国を中心として好調な販売実績を上げることができました。

また、指静脈認証システム「静紋(ジョウモン)」は、デジタルカラー複合機の本人確認
用や従業員の出退勤管理に導入されるなど、拡販に努めました。

当部門の連結受注高は172億1千1百万円(前期比8.0%減)、連結売上高は159億
8千3百万円(前期比21.2%減)となりました。

以上の結果、当期の連結業績は、以下のとおりとなりました。

連結受注高は1,726億3千8百万円(前期比8.0%増)

連結売上高は1,713億9千9百万円(前期比9.6%増)

利益面では、売上高の拡大、生産性向上・原価低減の継続的な取り組みの結果、連結営業
利益は143億7千万円(前期比59.2%増、連結営業利益率8.4%)、連結経常利益は
133億7千3百万円(前期比64.9%増)とそれぞれ所期の目標を上回り、過去最高益を
更新しました。

連結当期純利益は、特別損失として株式会社アイネスののれん相当額の未償却残高を一括
償却したことなどの影響を受けましたが、42億7百万円(前期比22.1%増)と前期を上
回ることができました。

- 1.SaaS(サーズ): Software as a Serviceの略。ソフトウェアをインターネット経由でオンデマンド提供するサービス
- 2.システムの仮想化: 1台のコンピュータシステム上で、あたかも複数のシステムを実行できるようにする技術
- 3.FINEMAX: 株式会社日立製作所が開発した地銀向けのインターネットバンキングサービス
- 4.Fit-ONE: 当社と株式会社ビジネスブレイン太田昭和が共同で提供する、業種に特化した業務テンプレート(業務プログラムプ
ロセスの部品群)による販売管理と財務・管理会計の統合ソリューション
- 5.ブルーレイ: ブルーレイディスクの略で、次世代光ディスクの規格の一つ

4 ページ 【訂正後】

その他、当期においては、ドキュメントの情報流出などを防止する「活文 NAVIstaff (カ
ツブン ナビスタッフ)」、内部統制の運用を支援する「iCOT Assistant (アイコットアシス
タント)」の販売を開始したほか、販売・会計統合ソリューション「Fit-ONE(フィットワン)」
4、及びブルーレイ⁵関連のミドルウェアの開発に取り組みました。

その結果、当部門の連結受注高は、1,554億2千7百万円(前期比10.1%増)、
連結売上高は1,554億1千5百万円(前期比14.2%増)となり前期を大幅に上回るこ
とができました。

【情報処理機器部門】

当部門では、自社製品の販売が大幅に伸びたものの、システム・インテグレーション案件
に伴う機器販売が減少したため、前期を下回る結果となりました。

自社製品のインタラクティブ(双方向)電子ボード「StarBoard」は、国際事業の戦略製品
として拡販に努め、欧州及び新興国を中心として好調な販売実績を上げることができました。

また、指静脈認証システム「静紋(ジョウモン)」は、デジタルカラー複合機の本人確認
用や従業員の出退勤管理に導入されるなど、拡販に努めました。

当部門の連結受注高は172億1千1百万円(前期比8.0%減)、連結売上高は159億
8千3百万円(前期比21.2%減)となりました。

以上の結果、当期の連結業績は、以下のとおりとなりました。

連結受注高は1,726億3千8百万円(前期比8.0%増)

連結売上高は1,713億9千9百万円(前期比9.6%増)

利益面では、売上高の拡大、生産性向上・原価低減の継続的な取り組みの結果、連結営業
利益は143億7千万円(前期比59.2%増、連結営業利益率8.4%)、連結経常利益は
135億2百万円(前期比66.5%増)とそれぞれ所期の目標を上回り、過去最高益を更新
しました。

連結当期純利益は、特別損失として株式会社アイネスののれん相当額の未償却残高を一括
償却したことなどの影響を受けましたが、39億4千1百万円(前期比14.4%増)と前期
を上回ることができました。

- 1.SaaS(ソース): Software as a Serviceの略。ソフトウェアをインターネット経由でオンデマンド提供するサービス
- 2.システムの仮想化: 1台のコンピュータシステム上で、あたかも複数のシステムを実行できるようにする技術
- 3.FINEMAX: 株式会社日立製作所が開発した地銀向けのインターネットバンキングサービス
- 4.Fit-ONE: 当社と株式会社ビジネスブレイン太田昭和が共同で提供する、業種に特化した業務テンプレート(業務プログラムプ
ロセスの部品群)による販売管理と財務・管理会計の統合ソリューション
- 5.ブルーレイ: ブルーレイディスクの略で、次世代光ディスクの規格の一つ

次期の見通し

情報サービス産業は、中長期的には引き続き金融・製造業を中心にIT投資の拡大が期待されるほか、NGN（次世代通信網）やブルーレイなどの情報家電向けミドルソフトウェアなど新たに注目を集める分野への投資も積極的に行われるものと見込まれます。

しかしながら、景気後退懸念に伴うIT投資意欲の減退が一部に見られるなど、先行きは不透明な状況にあり、市場環境は厳しさが増すものと予想されます。

こうした中で、当社グループは、次期（2009年3月期）を「チャレンジ8+（エイトプラス）作戦」の計画を実現する重要な年として、以下の取り組みに全力を尽くしてまいります。

【事業構造改革の推進】

事業ポートフォリオの組替えをより一層推進し、また「サービス事業」と「プロダクト&パッケージ事業」では、スピーディに新事業の創生に挑戦していきます。

【マネジメントプロセスの定着・進化】

全体プロジェクト管理の徹底を強力的に推進し、収益の向上を実現します。

【モノづくり力の強化】

設計技法の整備・教育による設計力の強化や上流設計のプロセス標準化に努めます。

【営業力の強化】

新規顧客の開拓、提案力の強化、営業効率の向上に取り組み、自主営業の拡大に努めます。

【活気ある職場づくり】

「事業公募制度」「FA制度」「ワークライフバランス制度」の施策に加え「人財育成」を強力的に実行します。

このほか、当社グループはもとより、株式会社日立製作所及び日立グループ各社との密接な連携により、シナジーを最大限に発揮することで「グループ経営の進化」を図ります。また、内部統制システムの確立と運用、機密情報管理の更なる徹底、環境適合製品の提供の拡大など、企業の社会的責任（CSR）を果たす活動に積極的に取り組んでまいります。

今後とも全社一丸となって、市場の変化に対応した事業構造の改革を進め、「社会やすべての人々に対し情報システム・サービスを通じ、安心、安全、感動を与えられる会社」を目指してまいります。

2009年3月期の連結業績見通しは、以下のとおりであります。

区 分	次期連結業績見通し	対前期比
売 上 高	1,800億円	5.0%増
シ ス テ ム 開 発	1,190億円	1.0%減
サ ー ビ ス	263億円	19.8%増
プロダクト&パッケージ	167億円	26.1%増
ソフトウェア・サービス 計	1,620億円	4.2%増
情 報 処 理 機 器	180億円	12.6%増
営 業 利 益	152億円	5.8%増
経 常 利 益	152億円	13.7%増
当 期 純 利 益	85億円	102.0%増

次期の見通し

情報サービス産業は、中長期的には引き続き金融・製造業を中心にIT投資の拡大が期待されるほか、NGN（次世代通信網）やブルーレイなどの情報家電向けミドルソフトウェアなど新たに注目を集める分野への投資も積極的に行われるものと見込まれます。

しかしながら、景気後退懸念に伴うIT投資意欲の減退が一部に見られるなど、先行きは不透明な状況にあり、市場環境は厳しさが増すものと予想されます。

こうした中で、当社グループは、次期（2009年3月期）を「チャレンジ8+（エイトプラス）作戦」の計画を実現する重要な年として、以下の取り組みに全力を尽くしてまいります。

【事業構造改革の推進】

事業ポートフォリオの組替えをより一層推進し、また「サービス事業」と「プロダクト&パッケージ事業」では、スピーディに新事業の創生に挑戦していきます。

【マネジメントプロセスの定着・進化】

全体プロジェクト管理の徹底を強力的に推進し、収益の向上を実現します。

【モノづくり力の強化】

設計技法の整備・教育による設計力の強化や上流設計のプロセス標準化に努めます。

【営業力の強化】

新規顧客の開拓、提案力の強化、営業効率の向上に取り組み、自主営業の拡大に努めます。

【活気ある職場づくり】

「事業公募制度」「FA制度」「ワークライフバランス制度」の施策に加え「人財育成」を強力的に実行します。

このほか、当社グループはもとより、株式会社日立製作所及び日立グループ各社との密接な連携により、シナジーを最大限に発揮することで「グループ経営の進化」を図ります。また、内部統制システムの確立と運用、機密情報管理の更なる徹底、環境適合製品の提供の拡大など、企業の社会的責任（CSR）を果たす活動に積極的に取り組んでまいります。

今後とも全社一丸となって、市場の変化に対応した事業構造の改革を進め、「社会やすべての人々に対し情報システム・サービスを通じ、安心、安全、感動を与えられる会社」を目指してまいります。

2009年3月期の連結業績見通しは、以下のとおりであります。

区 分	次期連結業績見通し	対前期比
売 上 高	1,800億円	5.0%増
シ ス テ ム 開 発	1,190億円	1.0%減
サ ー ビ ス	263億円	19.8%増
プロダクト&パッケージ	167億円	26.1%増
ソフトウェア・サービス 計	1,620億円	4.2%増
情 報 処 理 機 器	180億円	12.6%増
営 業 利 益	152億円	5.8%増
経 常 利 益	152億円	12.6%増
当 期 純 利 益	85億円	115.7%増

(2) 財政状態に関する分析

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当期の営業活動によるキャッシュ・フローは、金融・製造業向けを中心にシステム開発事業が堅調に推移した他、サービス事業、プロダクト&パッケージ事業の拡大や生産性向上・原価低減などにより営業利益が大幅に増加した結果、前期と比べ3億2千3百万円増加し、219億4千7百万円となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当期の投資活動によるキャッシュ・フローは、連結子会社株式の取得に伴う支出26億6千1百万円がなくなったことや、無形固定資産の取得による支出が9億5千2百万円減少するなどの支出の減少があったものの、投資有価証券の取得による支出が14億3百万円増加したことや投資有価証券の売却・償還による収入が25億1千4百万円減少したことなどにより、前期と比べ支出が5億7千5百万円増加し、71億2千5百万円となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当期の財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済による支出が減少したものの、社債の償還による支出150億円や配当金の支払額が増加したことなどにより、前期と比べ支出が122億1千7百万円増加し、169億3千4百万円となりました。

以上の結果、当期末の現金及び現金同等物は、前期末に比べ20億9千4百万円減少し、259億5千5百万円となりました。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであり、いずれも連結ベースの財務諸表数値により計算しております。

	2006年3月期	2007年3月期	2008年3月期
自己資本比率 (%)	63.2	62.5	<u>65.2</u>
時価ベースの自己資本比率 (%)	81.7	90.4	<u>87.2</u>
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (倍)	2.5	0.7	
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	20.4	73.8	149.7

(注) 上記指標の計算式は下記のとおりであります。

1. 自己資本比率：自己資本 / 総資産
2. 時価ベースの自己資本比率：株式時価総額 / 総資産
3. キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債 / 営業キャッシュ・フロー
4. インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー / 利払い

(3) 利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当

配当につきましては、株主各位に対する適正な利益の還元と経営基盤強化のための内部資金の確保とのバランスを考慮し、利益水準、財政状態及び配当性向等を総合的に勘案して決定することとしております。

上記の方針に基づき、当社は2007年10月29日開催の取締役会において、1株当たり15円の間配当金をお支払いすることを決議いたしました。また、期末配当金につきましては、営業利益の改善を勘案いたしまして1株当たり19円を予定しており、当期の年間配当金は、前期に比べ7円増配の1株当たり34円となる見込みであります。

なお、次期につきましては、中間配当金及び期末配当金はともに1株当たり19円、年間配当金は当期に比べ4円増配の1株当たり38円を予定しております。

(2) 財政状態に関する分析

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当期の営業活動によるキャッシュ・フローは、金融・製造業向けを中心にシステム開発事業が堅調に推移した他、サービス事業、プロダクト&パッケージ事業の拡大や生産性向上・原価低減などにより営業利益が大幅に増加した結果、前期と比べ3億2千3百万円増加し、219億4千7百万円となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当期の投資活動によるキャッシュ・フローは、連結子会社株式の取得に伴う支出26億6千1百万円がなくなったことや、無形固定資産の取得による支出が9億5千2百万円減少するなどの支出の減少があったものの、投資有価証券の取得による支出が14億3百万円増加したことや投資有価証券の売却・償還による収入が25億1千4百万円減少したことなどにより、前期と比べ支出が5億7千5百万円増加し、71億2千5百万円となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当期の財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済による支出が減少したものの、社債の償還による支出150億円や配当金の支払額が増加したことなどにより、前期と比べ支出が122億1千7百万円増加し、169億3千4百万円となりました。

以上の結果、当期末の現金及び現金同等物は、前期末に比べ20億9千4百万円減少し、259億5千5百万円となりました。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであり、いずれも連結ベースの財務諸表数値により計算しております。

	2006年3月期	2007年3月期	2008年3月期
自己資本比率 (%)	63.2	62.5	<u>65.0</u>
時価ベースの自己資本比率 (%)	81.7	90.4	<u>87.1</u>
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (倍)	2.5	0.7	
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	20.4	73.8	149.7

(注) 上記指標の計算式は下記のとおりであります。

1. 自己資本比率：自己資本 / 総資産
2. 時価ベースの自己資本比率：株式時価総額 / 総資産
3. キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債 / 営業キャッシュ・フロー
4. インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー / 利払い

(3) 利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当

配当につきましては、株主各位に対する適正な利益の還元と経営基盤強化のための内部資金の確保とのバランスを考慮し、利益水準、財政状態及び配当性向等を総合的に勘案して決定することとしております。

上記の方針に基づき、当社は2007年10月29日開催の取締役会において、1株当たり15円の間配当金をお支払いすることを決議いたしました。また、期末配当金につきましては、営業利益の改善を勘案いたしまして1株当たり19円を予定しており、当期の年間配当金は、前期に比べ7円増配の1株当たり34円となる見込みであります。

なお、次期につきましては、中間配当金及び期末配当金はともに1株当たり19円、年間配当金は当期に比べ4円増配の1株当たり38円を予定しております。

4. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	前連結会計年度末 (2007年3月31日)	当連結会計年度末 (2008年3月31日)	対前期末比較増減
【資産の部】			
流動資産	87,544	86,732	811
現金及び預金	1,453	1,493	39
受取手形及び売掛金	49,269	48,496	773
有価証券	1,413	1,000	413
たな卸資産	3,942	4,872	929
預け金	26,696	24,493	2,202
繰延税金資産	4,341	5,040	698
その他	539	1,480	940
貸倒引当金	113	143	30
固定資産	82,584	79,560	3,023
有形固定資産	32,027	31,040	986
賃貸営業資産	118	53	65
建物及び構築物	15,123	14,419	703
機械装置	65	51	13
工具器具備品	1,364	1,142	222
土地	15,275	15,275	
建設仮勘定	80	98	17
無形固定資産	8,527	7,612	914
ソフトウェア	7,639	6,918	720
その他	888	693	194
投資その他の資産	42,030	40,907	1,122
投資有価証券	27,566	24,623	2,942
差入敷金保証金	3,260	3,458	198
前払年金費用	2,050	2,177	126
繰延税金資産	5,246	6,305	1,058
その他	4,257	4,642	384
貸倒引当金	351	299	52
資産合計	170,129	166,293	3,835

【訂正後】

4. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	前連結会計年度末 (2007年3月31日)	当連結会計年度末 (2008年3月31日)	対前期末比較増減
【資産の部】			
流動資産	87,544	86,732	811
現金及び預金	1,453	1,493	39
受取手形及び売掛金	49,269	48,496	773
有価証券	1,413	1,000	413
たな卸資産	3,942	4,872	929
預け金	26,696	24,493	2,202
繰延税金資産	4,341	5,040	698
その他	539	1,480	940
貸倒引当金	113	143	30
固定資産	82,584	79,742	2,841
有形固定資産	32,027	31,040	986
賃貸営業資産	118	53	65
建物及び構築物	15,123	14,419	703
機械装置	65	51	13
工具器具備品	1,364	1,142	222
土地	15,275	15,275	
建設仮勘定	80	98	17
無形固定資産	8,527	7,612	914
ソフトウェア	7,639	6,918	720
その他	888	693	194
投資その他の資産	42,030	41,089	940
投資有価証券	27,566	24,623	2,942
差入敷金保証金	3,260	3,458	198
前払年金費用	2,050	2,177	126
繰延税金資産	5,246	6,487	1,240
その他	4,257	4,642	384
貸倒引当金	351	299	52
資産合計	170,129	166,475	3,653

(単位：百万円)

期別 科目	前連結会計年度末 (2007年3月31日)	当連結会計年度末 (2008年3月31日)	対前期末比較増減
【負債の部】			
流動負債	44,446	37,408	7,037
買掛金	12,337	13,399	1,062
一年以内返済予定長期借入金	30		30
一年以内償還予定社債	15,000		15,000
未払費用	8,410	9,002	591
未払法人税等	1,172	7,778	6,605
受注損失引当金	903	1,140	236
その他	6,590	6,087	502
固定負債	14,193	<u>15,114</u>	<u>920</u>
退職給付引当金	12,942	13,888	945
役員退職慰労引当金	529	532	2
プログラム補修引当金	150	98	52
その他	570	<u>595</u>	<u>25</u>
負債合計	58,639	<u>52,522</u>	<u>6,116</u>
【純資産の部】			
株主資本	106,047	<u>108,576</u>	<u>2,529</u>
資本金	34,182	34,182	
資本剰余金	35,235	35,235	
利益剰余金	41,179	<u>43,675</u>	<u>2,495</u>
自己株式	4,550	4,516	33
評価・換算差額等	316	175	492
その他有価証券評価差額金	136	274	410
為替換算調整勘定	180	98	81
少数株主持分	5,125	5,370	244
純資産合計	111,489	<u>113,771</u>	<u>2,281</u>
負債・純資産合計	170,129	<u>166,293</u>	<u>3,835</u>

(単位：百万円)

期別 科目	前連結会計年度末 (2007年3月31日)	当連結会計年度末 (2008年3月31日)	対前期末比較増減
【負債の部】			
流動負債	44,446	37,408	7,037
買掛金	12,337	13,399	1,062
一年以内返済予定長期借入金	30		30
一年以内償還予定社債	15,000		15,000
未払費用	8,410	9,002	591
未払法人税等	1,172	7,778	6,605
受注損失引当金	903	1,140	236
その他	6,590	6,087	502
固定負債	14,193	15,562	1,368
退職給付引当金	12,942	13,888	945
役員退職慰労引当金	529	532	2
プログラム補修引当金	150	98	52
その他	570	1,043	473
負債合計	58,639	52,970	5,668
【純資産の部】			
株主資本	106,047	108,310	2,263
資本金	34,182	34,182	
資本剰余金	35,235	35,235	
利益剰余金	41,179	43,409	2,229
自己株式	4,550	4,516	33
評価・換算差額等	316	175	492
その他有価証券評価差額金	136	274	410
為替換算調整勘定	180	98	81
少数株主持分	5,125	5,370	244
純資産合計	111,489	113,505	2,015
負債・純資産合計	170,129	166,475	3,653

(2) 連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	前連結会計年度	当連結会計年度	対前期比較増減
	自2006年4月1日 至2007年3月31日	自2007年4月1日 至2008年3月31日	
売 上 高	156,409	171,399	14,989
売 上 原 価	127,278	134,256	6,977
売 上 総 利 益	29,131	37,142	8,011
販売費及び一般管理費	20,106	22,772	2,665
営 業 利 益	9,024	14,370	5,345
営 業 外 収 益	470	513	42
(受取利息及び配当金)	(308)	(404)	(95)
(雑 収 益)	(161)	(109)	(52)
営 業 外 費 用	1,386	<u>1,510</u>	<u>123</u>
(支 払 利 息)	(292)	(142)	(150)
(持分法による投資損失)	(183)	(676)	(493)
(雑 損 失)	(911)	(<u>691</u>)	(<u>219</u>)
経 常 利 益	8,108	<u>13,373</u>	<u>5,264</u>
特 別 利 益		678	678
(投資有価証券売却益)	()	(678)	(678)
特 別 損 失	1,122	<u>3,332</u>	<u>2,210</u>
(持分法による 投資消去差額一括償却額)	()	(2,882)	(2,882)
(関係会社株式評価損)	(465)	(383)	(110)
(投資有価証券評価損)	(219)	(66)	(124)
(のれん償却額)	(437)	()	(437)
税金等調整前当期純利益	6,986	<u>10,719</u>	<u>3,733</u>
法人税、住民税及び事業税	1,019	7,679	6,660
法人税等調整額	2,574	<u>1,511</u>	<u>4,086</u>
少数株主損益	53	344	397
当 期 純 利 益	3,446	<u>4,207</u>	<u>761</u>

(2) 連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	前連結会計年度	当連結会計年度	対前期比較増減
	自2006年4月1日 至2007年3月31日	自2007年4月1日 至2008年3月31日	
売 上 高	156,409	171,399	14,989
売 上 原 価	127,278	134,256	6,977
売 上 総 利 益	29,131	37,142	8,011
販売費及び一般管理費	20,106	22,772	2,665
営 業 利 益	9,024	14,370	5,345
営 業 外 収 益	470	513	42
(受取利息及び配当金)	(308)	(404)	(95)
(雑 収 益)	(161)	(109)	(52)
営 業 外 費 用	1,386	<u>1,381</u>	<u>5</u>
(支 払 利 息)	(292)	(142)	(150)
(持分法による投資損失)	(183)	(676)	(493)
(雑 損 失)	(911)	(<u>563</u>)	(<u>347</u>)
経 常 利 益	8,108	<u>13,502</u>	<u>5,393</u>
特 別 利 益		678	678
(投資有価証券売却益)	()	(678)	(678)
特 別 損 失	1,122	<u>3,909</u>	<u>2,786</u>
(持分法による 投資消去差額一括償却額)	()	(2,882)	(2,882)
(減 損 損 失)	()	(<u>576</u>)	(<u>576</u>)
(関係会社株式評価損)	(465)	(383)	(110)
(投資有価証券評価損)	(219)	(66)	(124)
(のれん償却額)	(437)	()	(437)
税金等調整前当期純利益	6,986	<u>10,271</u>	<u>3,285</u>
法人税、住民税及び事業税	1,019	7,679	6,660
法 人 税 等 調 整 額	2,574	<u>1,693</u>	<u>4,268</u>
少 数 株 主 損 益	53	344	397
当 期 純 利 益	3,446	<u>3,941</u>	<u>495</u>

当連結会計年度（自2007年4月1日至2008年3月31日）

（単位：百万円）

	株 主 資 本				
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計
・2007年3月31日残高	34,182	35,235	41,179	4,550	106,047
・当連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			1,883		1,883
当期純利益			<u>4,207</u>		<u>4,207</u>
持分法適用会社の合併に伴う 剰余金増加額			172		172
自己株式の取得				6	6
自己株式の処分				40	39
株主資本以外の項目の当連結 会計年度中の変動額（純額）					
当連結会計年度中の変動額 合計			<u>2,495</u>	33	<u>2,529</u>
・2008年3月31日残高	34,182	35,235	<u>43,675</u>	4,516	<u>108,576</u>

（単位：百万円）

	評 価 ・ 換 算 差 額 等			少数株主持分	純資産 合計
	その他有価証券 評価差額金	為 替 換 算 調 整 勘 定	評価・換算差額等 合 計		
・2007年3月31日残高	136	180	316	5,125	111,489
・当連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当					1,883
当期純利益					<u>4,207</u>
持分法適用会社の合併に伴う 剰余金増加額					172
自己株式の取得					6
自己株式の処分					39
株主資本以外の項目の当連結 会計年度中の変動額（純額）	410	81	492	244	247
当連結会計年度中の変動額 合計	410	81	492	244	<u>2,281</u>
・2008年3月31日残高	274	98	175	5,370	<u>113,771</u>

当連結会計年度（自2007年4月1日至2008年3月31日）

（単位：百万円）

	株 主 資 本				株主資本 合計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	
・2007年3月31日残高	34,182	35,235	41,179	4,550	106,047
・当連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			1,883		1,883
当期純利益			<u>3,941</u>		<u>3,941</u>
持分法適用会社の合併に伴う 剰余金増加額			172		172
自己株式の取得				6	6
自己株式の処分				40	39
株主資本以外の項目の当連結 会計年度中の変動額（純額）					
当連結会計年度中の変動額 合計			<u>2,229</u>	33	<u>2,263</u>
・2008年3月31日残高	34,182	35,235	<u>43,409</u>	4,516	<u>108,310</u>

（単位：百万円）

	評 価 ・ 換 算 差 額 等			少数株主持分	純資産 合計
	其他有価証券 評価差額金	為 替 換 算 調 整 勘 定	評価・換算差額等 合 計		
・2007年3月31日残高	136	180	316	5,125	111,489
・当連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当					1,883
当期純利益					<u>3,941</u>
持分法適用会社の合併に伴う 剰余金増加額					172
自己株式の取得					6
自己株式の処分					39
株主資本以外の項目の当連結 会計年度中の変動額（純額）	410	81	492	244	247
当連結会計年度中の変動額 合計	410	81	492	244	<u>2,015</u>
・2008年3月31日残高	274	98	175	5,370	<u>113,505</u>

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 2006年4月 1日	自 2007年4月 1日
)	至 2007年3月31日	至 2008年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益		6,986	10,719
減価償却費		8,764	7,339
のれん償却額		456	
受取利息及び配当金		308	404
支払利息		292	142
持分法による投資損失		183	676
投資有価証券売却益			678
関係会社株式評価損		465	383
投資有価証券評価損		219	66
持分法投資消去差額一括償却額			2,882
売上債権の減少額		2,606	297
たな卸資産の増減額(増加：)		3,139	929
前払年金費用の増加額		225	126
仕入債務の増減額(減少：)		3,729	1,094
受注損失引当金の増加額		499	236
退職給付引当金の増加額		785	945
その他		1,826	9
小計		21,961	22,653
利息及び配当金の受取額		370	556
利息の支払額		292	146
法人税等の支払額		415	1,115
営業活動によるキャッシュ・フロー		21,624	21,947
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出			631
定期預金の払戻による収入			800
預け金の預入による支出		3,000	1,000
預け金の払戻による収入		3,000	
有価証券の取得による支出		797	1,000
有価証券の償還による収入		878	1,420
有形固定資産の取得による支出		839	711
有形固定資産の売却による収入		115	
無形固定資産の取得による支出		6,009	5,056
投資有価証券の取得による支出			1,403
投資有価証券の売却・償還による収入		3,392	878
関係会社株式の取得による支出		459	237
連結範囲の変更を伴う 子会社株式の取得による支出		2,661	
その他		169	183
投資活動によるキャッシュ・フロー		6,549	7,125
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入れによる収入			40
短期借入金の返済による支出		184	
長期借入金の返済による支出		32	30
社債の償還による支出			15,000
配当金の支払額		1,411	1,883
少数株主への配当金の支払額		91	94
自己株式の取得による支出		2,997	6
自己株式の売却による収入			39
財務活動によるキャッシュ・フロー		4,717	16,934
現金及び現金同等物に係る換算差額		3	18
現金及び現金同等物の増減額(減少：)		10,360	2,094
現金及び現金同等物期首残高		17,689	28,049
現金及び現金同等物期末残高		28,049	25,955

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 2006年4月 1日 至 2007年3月31日	自 2007年4月 1日 至 2008年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益		6,986	10,271
減価償却費		8,764	7,339
のれん償却額		456	
受取利息及び配当金		308	404
支払利息		292	142
持分法による投資損失		183	676
投資有価証券売却益			678
関係会社株式評価損		465	383
投資有価証券評価損		219	66
減損損失			576
持分法投資消去差額一括償却額			2,882
売上債権の減少額		2,606	297
たな卸資産の増減額(増加：)		3,139	929
前払年金費用の増加額		225	126
仕入債務の増減額(減少：)		3,729	1,094
受注損失引当金の増加額		499	236
退職給付引当金の増加額		785	945
その他		1,826	119
小 計		21,961	22,653
利息及び配当金の受取額		370	556
利息の支払額		292	146
法人税等の支払額		415	1,115
営業活動によるキャッシュ・フロー		21,624	21,947
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出			631
定期預金の払戻による収入			800
預け金の預入による支出		3,000	1,000
預け金の払戻による収入		3,000	
有価証券の取得による支出		797	1,000
有価証券の償還による収入		878	1,420
有形固定資産の取得による支出		839	711
有形固定資産の売却による収入		115	
無形固定資産の取得による支出		6,009	5,056
投資有価証券の取得による支出			1,403
投資有価証券の売却・償還による収入		3,392	878
関係会社株式の取得による支出		459	237
連結範囲の変更を伴う 子会社株式の取得による支出		2,661	
その他		169	183
投資活動によるキャッシュ・フロー		6,549	7,125
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入れによる収入			40
短期借入金の返済による支出		184	
長期借入金の返済による支出		32	30
社債の償還による支出			15,000
配当金の支払額		1,411	1,883
少数株主への配当金の支払額		91	94
自己株式の取得による支出		2,997	6
自己株式の売却による収入			39
財務活動によるキャッシュ・フロー		4,717	16,934
現金及び現金同等物に係る換算差額		3	18
現金及び現金同等物の増減額(減少：)		10,360	2,094
現金及び現金同等物期首残高		17,689	28,049
現金及び現金同等物期末残高		28,049	25,955

1 株当たり情報

1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
1株当たり当期純利益		
当期純利益	3,446	4,207
普通株主に帰属しない金額		
普通株式に係る当期純利益	3,446	4,207
普通株式の期中平均株式数(千株)	63,794	62,784
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額	5	1
(うち関連会社の発行する潜在株式による調整額)	(5)	(1)
普通株式増加数(千株)		

重要な後発事象

該当事項はありません。

なお、リース取引、関連当事者との取引、税効果会計、有価証券、デリバティブ取引、退職給付、ストック・オプション等、企業結合等に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

1 株当たり情報

1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
1株当たり当期純利益		
当期純利益	3,446	<u>3,941</u>
普通株主に帰属しない金額		
普通株式に係る当期純利益	3,446	<u>3,941</u>
普通株式の期中平均株式数(千株)	63,794	62,784
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額	5	1
(うち関連会社の発行する潜在株式による調整額)	(5)	(1)
普通株式増加数(千株)		

重要な後発事象

該当事項はありません。

なお、リース取引、関連当事者との取引、税効果会計、有価証券、デリバティブ取引、退職給付、ストック・オプション等、企業結合等に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

5. 個別財務諸表
(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

期別 科目	前期末 (2007年3月31日)	当期末 (2008年3月31日)	対前期末比較増減
【資産の部】			
流動資産	80,041	79,246	794
現金及び預金	400	289	110
受取手形	245	114	130
売掛金	46,064	45,797	267
有価証券	811	1,000	188
製品	312	432	120
仕掛品	3,424	4,225	801
前払費用	3		3
預け金	24,545	21,721	2,823
繰延税金資産	3,833	4,449	616
その他	507	1,356	848
貸倒引当金	106	141	34
固定資産	75,855	68,391	7,464
有形固定資産	31,482	30,446	1,036
賃貸営業資産	116	51	64
建築物	14,582	13,844	738
構築物	245	225	20
機械及び装置	39	27	11
工具器具備品	1,273	1,055	218
土地	15,144	15,144	
建設仮勘定	80	98	17
無形固定資産	7,076	6,366	710
ソフトウェア	6,844	6,199	645
その他	232	166	65
投資その他の資産	37,296	31,578	5,717
投資有価証券	4,386	5,383	997
関係会社株式	19,318	13,624	5,694
従業員長期貸付金	14	7	6
関係会社長期貸付金	300	300	
破産債権等	325	271	54
長期前払費用	305	697	391
差入敷金保証金	2,960	2,899	61
前払年金費用	1,718	1,807	89
繰延税金資産	6,063	5,479	583
その他	2,252	1,406	846
貸倒引当金	350	298	52
資産合計	155,897	147,638	8,259

5. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

期別 科目	前 期 末 (2007年3月31日)	当 期 末 (2008年3月31日)	対前期末比較増減
【資産の部】			
流動資産	80,041	79,246	794
現金及び預金	400	289	110
受取手形	245	114	130
売掛金	46,064	45,797	267
有価証券	811	1,000	188
製品	312	432	120
仕掛品	3,424	4,225	801
前払費用	3		3
預け金	24,545	21,721	2,823
繰延税金資産	3,833	4,449	616
その他	507	1,356	848
貸倒引当金	106	141	34
固定資産	75,855	68,573	7,282
有形固定資産	31,482	30,446	1,036
賃貸営業資産	116	51	64
建築物	14,582	13,844	738
構築物	245	225	20
機械及び装置	39	27	11
工具器具備品	1,273	1,055	218
土地	15,144	15,144	
建設仮勘定	80	98	17
無形固定資産	7,076	6,366	710
ソフトウェア	6,844	6,199	645
その他	232	166	65
投資その他の資産	37,296	31,760	5,535
投資有価証券	4,386	5,383	997
関係会社株式	19,318	13,624	5,694
従業員長期貸付金	14	7	6
関係会社長期貸付金	300	300	
破産債権等	325	271	54
長期前払費用	305	697	391
差入敷金保証金	2,960	2,899	61
前払年金費用	1,718	1,807	89
繰延税金資産	6,063	5,661	401
その他	2,252	1,406	846
貸倒引当金	350	298	52
資産合計	155,897	147,820	8,077

(単位：百万円)

期別 科目	前 期 末 (2007年3月31日)	当 期 末 (2008年3月31日)	対前期末比較増減
【負債の部】			
流動負債	43,146	35,851	7,294
買掛金	13,231	14,204	973
一年以内償還予定社債	15,000		15,000
未払金	787	1,040	253
未払費用	7,159	7,813	654
未払法人税等	734	7,307	6,572
未払消費税等	2,212	1,937	274
前受金	2,678	2,102	575
預り金	384	290	94
従業員預り金	35	17	17
受注損失引当金	903	1,130	226
その他	19	6	12
固定負債	12,677	13,430	753
退職給付引当金	11,556	12,339	782
役員退職慰労引当金	439	448	8
プログラム補修引当金	150	98	52
その他	530	545	15
負債合計	55,823	49,282	6,540
【純資産の部】			
株主資本	102,194	98,548	3,645
資本金	34,182	34,182	
資本剰余金	35,235	35,235	
資本準備金	35,235	35,235	
利益剰余金	37,327	33,648	3,679
利益準備金	2,537	2,537	
その他利益剰余金	34,789	31,110	3,679
プログラム準備金	1,664	993	671
別途積立金	25,294	25,294	
繰越利益剰余金	7,830	4,823	3,007
自己株式	4,550	4,516	33
評価・換算差額等	2,120	193	1,926
その他有価証券評価差額金	2,120	193	1,926
純資産合計	100,073	98,355	1,718
負債・純資産合計	155,897	147,638	8,259

(単位：百万円)

期別 科目	前 期 末 (2007年3月31日)	当 期 末 (2008年3月31日)	対前期末比較増減
【負債の部】			
流動負債	43,146	35,851	7,294
買掛金	13,231	14,204	973
一年以内償還予定社債	15,000		15,000
未払金	787	1,040	253
未払費用	7,159	7,813	654
未払法人税等	734	7,307	6,572
未払消費税等	2,212	1,937	274
前受金	2,678	2,102	575
預り金	384	290	94
従業員預り金	35	17	17
受注損失引当金	903	1,130	226
その他	19	6	12
固定負債	12,677	13,878	1,201
退職給付引当金	11,556	12,339	782
役員退職慰労引当金	439	448	8
プログラム補修引当金	150	98	52
その他	530	993	463
負債合計	55,823	49,730	6,092
【純資産の部】			
株主資本	102,194	98,282	3,911
資本金	34,182	34,182	
資本剰余金	35,235	35,235	
資本準備金	35,235	35,235	
利益剰余金	37,327	33,382	3,945
利益準備金	2,537	2,537	
その他利益剰余金	34,789	30,844	3,945
プログラム準備金	1,664	993	671
別途積立金	25,294	25,294	
繰越利益剰余金	7,830	4,557	3,273
自己株式	4,550	4,516	33
評価・換算差額等	2,120	193	1,926
その他有価証券評価差額金	2,120	193	1,926
純資産合計	100,073	98,089	1,984
負債・純資産合計	155,897	147,820	8,077

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	前 期	当 期	対前期比較増減
	自 2006年4月 1日 至 2007年3月31日	自 2007年4月 1日 至 2008年3月31日	
売 上 高	150,242	158,947	8,705
売 上 原 価	123,659	125,791	2,132
売 上 総 利 益	26,583	33,156	6,572
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	18,376	20,078	1,701
営 業 利 益	8,206	13,077	4,870
営 業 外 収 益	527	672	144
(受取利息及び配当金)	(374)	(588)	(213)
(雑 収 益)	(152)	(84)	(68)
営 業 外 費 用	1,158	809	348
(支 払 利 息)	(292)	(141)	(151)
(雑 損 失)	(865)	(668)	(197)
経 常 利 益	7,576	12,939	5,363
特 別 利 益		678	678
(投資有価証券売却益)	()	(678)	(678)
特 別 損 失	682	9,833	9,151
(関係会社株式評価損)	(462)	(9,766)	(9,303)
(投資有価証券評価損)	(219)	(66)	(152)
税引前当期純利益	6,893	3,784	3,108
法人税、住民税及び事業税	495	6,935	6,440
法 人 税 等 調 整 額	2,635	1,355	3,990
当期純利益(損失)	3,763	1,795	5,558

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前 期	当 期	対前期比較増減
		自 2006年4月 1日 至 2007年3月31日	自 2007年4月 1日 至 2008年3月31日	
売 上 高		150,242	158,947	8,705
売 上 原 価		123,659	125,791	2,132
売 上 総 利 益		26,583	33,156	6,572
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		18,376	20,078	1,701
営 業 利 益		8,206	13,077	4,870
営 業 外 収 益		527	672	144
(受取利息及び配当金)		(374)	(588)	(213)
(雑 収 益)		(152)	(84)	(68)
営 業 外 費 用		1,158	681	476
(支 払 利 息)		(292)	(141)	(151)
(雑 損 失)		(865)	(539)	(325)
経 常 利 益		7,576	13,068	5,492
特 別 利 益			678	678
(投資有価証券売却益)		()	(678)	(678)
特 別 損 失		682	10,410	9,727
(関係会社株式評価損)		(462)	(9,766)	(9,303)
(減 損 損 失)		()	(576)	(576)
(投資有価証券評価損)		(219)	(66)	(152)
税引前当期純利益		6,893	3,336	3,556
法人税、住民税及び事業税		495	6,935	6,440
法 人 税 等 調 整 額		2,635	1,537	4,172
当期純利益(損失)		3,763	2,061	5,824

(当期)

(単位：百万円)

	株 主 資 本		
	資本金	資 本 剰 余 金	
		資本準備金	資本剰余金 合計
. 2007年3月31日残高	34,182	35,235	35,235
. 当期中の変動額 プログラム準備金の取崩 剰余金の配当 当期純利益 自己株式の取得 自己株式の処分 株主資本以外の項目の 当期中の変動額(純額)			
当期中の変動額 合計			
. 2008年3月31日残高	34,182	35,235	35,235

(単位：百万円)

	株 主 資 本						
	利益準備金	利 益 剰 余 金				自己株式	株主資本 合計
		プログラム 準備金	別途積立金	繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
. 2007年3月31日残高	2,537	1,664	25,294	7,830	37,327	4,550	102,194
. 当期中の変動額 プログラム準備金の取崩 剰余金の配当 当期純利益 自己株式の取得 自己株式の処分 株主資本以外の項目の 当期中の変動額(純額)		671		671 1,883 <u>1,795</u>	 1,883 <u>1,795</u>	 6 40	 <u>1,883</u> <u>1,795</u> 6 39
当期中の変動額 合計		671		<u>3,007</u>	<u>3,679</u>	33	<u>3,645</u>
. 2008年3月31日残高	2,537	993	25,294	<u>4,823</u>	<u>33,648</u>	4,516	<u>98,548</u>

(単位：百万円)

	評価・換算差額等		純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等 合計	
. 2007年3月31日残高	2,120	2,120	100,073
. 当期中の変動額 プログラム準備金の取崩 剰余金の配当 当期純利益 自己株式の取得 自己株式の処分 株主資本以外の項目の 当期中の変動額(純額)			 <u>1,883</u> <u>1,795</u> 6 39
当期中の変動額 合計	1,926	1,926	<u>1,718</u>
. 2008年3月31日残高	193	193	<u>98,355</u>

(当期)

(単位：百万円)

	株 主 資 本		
	資本金	資 本 剰 余 金	
		資本準備金	資本剰余金 合計
. 2007年3月31日残高	34,182	35,235	35,235
. 当期中の変動額 プログラム準備金の取崩 剰余金の配当 当期純利益 自己株式の取得 自己株式の処分 株主資本以外の項目の 当期中の変動額(純額)			
当期中の変動額 合計			
. 2008年3月31日残高	34,182	35,235	35,235

(単位：百万円)

	株 主 資 本						
	利益準備金	利 益 剰 余 金				自己株式	株主資本 合計
		プログラム 準備金	別途積立金	繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
. 2007年3月31日残高	2,537	1,664	25,294	7,830	37,327	4,550	102,194
. 当期中の変動額 プログラム準備金の取崩 剰余金の配当 当期純利益 自己株式の取得 自己株式の処分 株主資本以外の項目の 当期中の変動額(純額)		671		671 1,883 <u>2,061</u>	 1,883 <u>2,061</u>	 6 40	 1,883 <u>2,061</u> 6 39
当期中の変動額 合計		671		<u>3,273</u>	<u>3,945</u>	33	<u>3,911</u>
. 2008年3月31日残高	2,537	993	25,294	4,557	33,382	4,516	98,282

(単位：百万円)

	評価・換算差額等		純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等 合計	
. 2007年3月31日残高	2,120	2,120	100,073
. 当期中の変動額 プログラム準備金の取崩 剰余金の配当 当期純利益 自己株式の取得 自己株式の処分 株主資本以外の項目の 当期中の変動額(純額)			 1,883 <u>2,061</u> 6 39 1,926
当期中の変動額 合計	1,926	1,926	<u>1,984</u>
. 2008年3月31日残高	193	193	98,089